

京都府の雇用失業情勢

＝令和3年8月内容＝

令和3年10月1日
京都労働局職業安定部

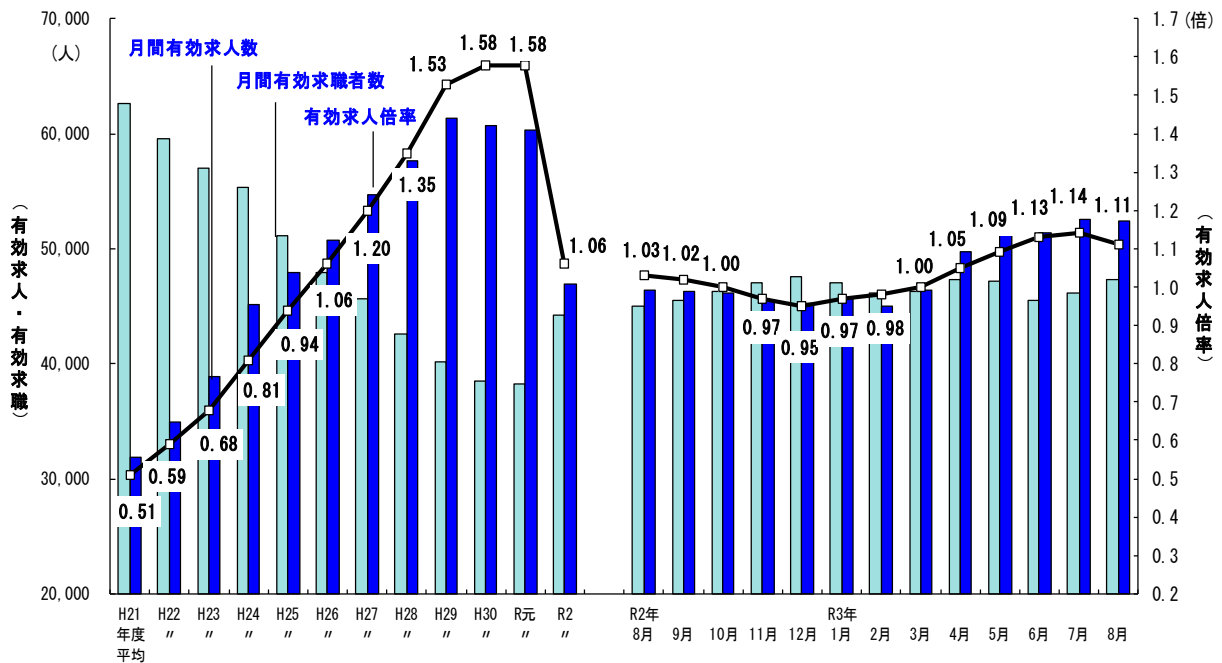
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、求職者が依然として高水準にあり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、引き続き注意を要する状態にある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.11倍で、前月より0.03ポイント低下した。
有効求人数（季節調整値）は52,373人で、前月より0.4%減少した。
有効求職者数（季節調整値）は47,243人で、前月より2.4%増加した。
新規求人倍率（季節調整値）は2.08倍で、前月より0.08ポイント低下した。
正社員の有効求人倍率（原数値）は0.87倍で、前年同月より0.08ポイント上昇した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注：月別の数値は季節調整値である。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和3年8月末の雇用保険被保険者数は772,347人で、前年同月比0.1%減となった。

就職件数は1,800件と前年同月比で1.4%減となった。また、就職率は21.8%となり、前年同月差1.8ポイント低下した。

(2) 失業に関する指標

令和3年8月の雇用保険受給者実人員は10,580人と前年同月比9.4%減となり、受給資格決定件数は2,079人と前年同月比で16.2%減となった。

新規求職者は、前年同月比6.9%増となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同31.0%減となり、自己都合離職者については同11.2%増加した。在職者は同6.6%増となり、全体では同2.8%増加した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和3年8月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で0.4%減少し、有効求職者数は同2.4%増加した結果、1.11倍で、前月より0.03ポイント低下した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で1.0%減少し、新規求職者数は同3.0%増加した結果、2.08倍となり、前月より0.08ポイント低下した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比で10.6%増となったが、その要因は、複合サービス事業等は前年同月比で減少したものの、農、林、漁業、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業・不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）で増加したことによる。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で増加したことから、製造業全体では前年同月比で21.8%増加した。

【京都労働局 令和3年10月1日公表資料参照のこと】

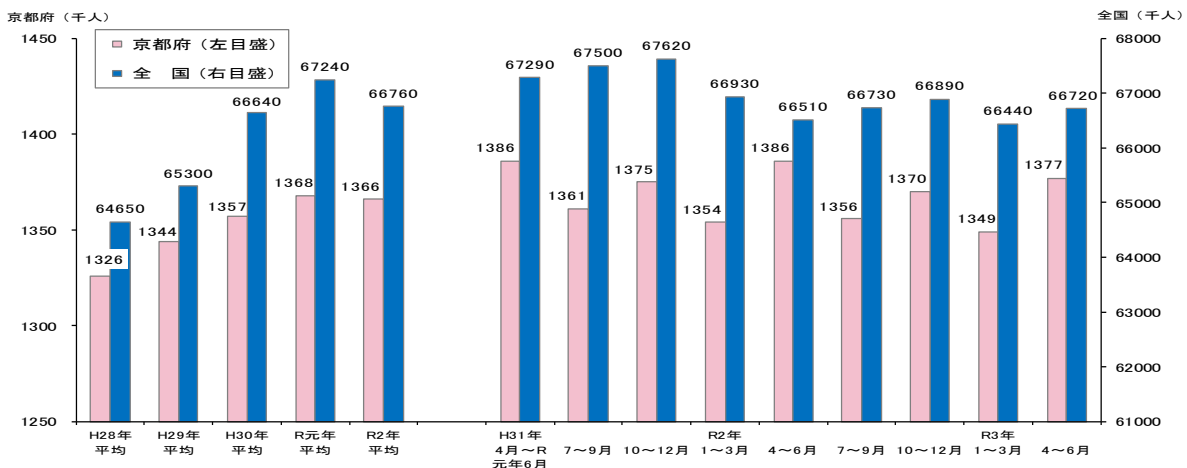
3 その他の主な指標

京都府内の令和3年4月～6月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

- (1) 京都の完全失業率 2.9%と前年同期差0.3ポイント上昇。
- (2) 完全失業者数 4.1万人と前年同期比10.8%増加。
- (3) 就業者数 137.7万人と前年同期比0.6%減少。

【総務省「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より。

II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人に底堅さがみられる中で、求人が求職を上回って推移しているものの、求職者が引き続き高水準にあり、厳しさがみられる。

有効求人倍率が1倍を下回る地域がある等、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、より一層注意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和3年8月の完全失業率(季節調整値)は2.8%と前月と同水準となった(男性は3.1%、女性は2.5%)。

【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数(季節調整値)は191万人と前月より1万人増加した。なお、原数値は193万人と前年同月差13万人減少。
- (2) 前月と比べ就業者は32万人減少、雇用者は17万人減少、非労働力人口は32万人増加(いずれも季節調整値)。

2 有効求人倍率等の動向

令和3年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.14倍であり、前月より0.01ポイント低下。

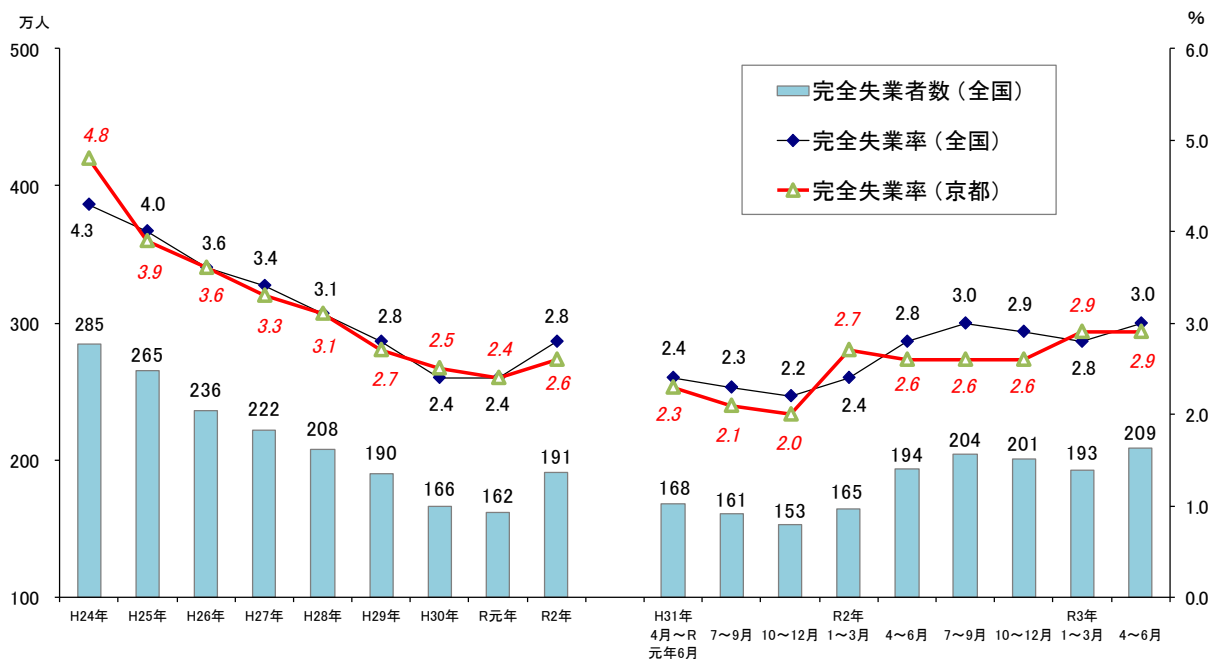
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率(季節調整値)は1.97倍で、前月より0.01ポイント低下。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は令和元年12月の2.49倍。
- (2) 新規求人数(季節調整値)は79万人と前月比0.9%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和3年10月1日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」(〔 〕内の数値は補完的に推計した値。)
全国の四半期ごとの完全失業率(原数値)及び完全失業者数は、労働力調査(基本集計)四半期平均(速報)結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均(モデル推計値)。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和3年8月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前 期 比)	%	R3/ 4~6月	年率換算1.9% (2次速報値)
	実質国内総生産成長率	0.5		
	就 業 者 数 <small>(季節調整値)</small>	万人 6,676	R3/8	前月は6,708万人 前月差32万人減少
	雇 用 者 数 <small>(季節調整値)</small>	万人 5,967	R3/8	前月は5,984万人 前月差17万人減少
	完 全 失 業 者 数 <small>(季節調整値)</small>	万人 191	R3/8	男性118万人・女性76万人(原数値は193万人) 前月差1万人増加
	完 全 失 業 率 <small>(季節調整値)</small>	% 2.8	R3/8	前月と同水準 前月は2.8%
	新 規 求 人 倍 率 <small>(季節調整値)</small>	倍 1.97	R3/8	前月より0.01ポイント低下 前月は1.98倍
	有 効 求 人 倍 率 <small>(季節調整値)</small>	倍 1.14	R3/8	前月より0.01ポイント低下 前月は1.15倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 44,780,572	R3/8	前年同月44,460,896人、前年同月比0.7%増加 前月は44,843,896人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 100,038	R3/8	前年同月114,964件、前年同月比13.0%減少 前月は102,043件
	受 給 者 実 人 員	人 490,102	R3/8	前年同月554,558人、前年同月比11.6%減少 前月は485,281人
	受 給 率	% 1.08	R3/8	前年同月1.23%、前年同月差0.15ポイント低下 前月は1.07%
	京 都 府	就 業 者 数 <small>(四半期平均[モデル推計値])</small>	万人 137.7	R3/ 4~6月
京 都 の 完 全 失 業 者 数 <small>(四半期平均[モデル推計値])</small>		万人 4.1	R3/ 4~6月	前年同期3.7万人、前年同期比10.8%増加 前期は4.1万人
京 都 の 完 全 失 業 率 <small>(四半期平均[モデル推計値])</small>		% 2.9	R3/ 4~6月	前年同期2.6%、前年同期差0.3ポイント上昇 前期は2.9%
新 規 求 人 倍 率 <small>(季節調整値)</small>		倍 2.08	R3/8	前月より0.08ポイント低下 前月は2.16倍
有 効 求 人 倍 率 <small>(季節調整値)</small>		倍 1.11	R3/8	前月より0.03ポイント低下 前月は1.14倍
う ち 中 高 年 齢 者 <small>(原数値)</small>		倍 0.66	R3/8	前年同月0.63倍、前年同月差0.03ポイント上昇 前月は0.65倍
う ち 5 5 歳 以 上 <small>(原数値)</small>		倍 0.64	R3/8	前年同月0.64倍、前年同月と同水準 前月は0.63倍
月 末 被 保 険 者 数		人 772,347	R3/8	前年同月773,292人、前年同月比0.1%減少 前月は773,032人
受 給 資 格 決 定 件 数 <small>(速報値であり、 修正があり得る)</small>		件 2,079	R3/8	前年同月2,481件、前年同月比16.2%減少 前月は2,038件(速報値であり、修正があり得る)
受 給 者 実 人 員		人 10,580	R3/8	前年同月11,677人、前年同月比9.4%減少 前月は10,407人
受 給 率		% 1.35	R3/8	前年同月1.49%、前年同月差0.14ポイント低下 前月は1.33%

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和2年12月以前の値が再調整済み。
京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。
3 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、
月間有効求職者数)はパートタイムを除く常用の数値。
4 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
5 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
6 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京 都 府	新規求人数	人 16,390	R3/8	前年同月14,814人、前年同月比10.6%増加 前月は17,313人	
	月間有効求人数	人 49,749	R3/8	前年同月43,948人、前年同月比13.2%増加 前月は49,174人	
	新規求職申込件数	件 8,254	R3/8	前年同月7,723件、前年同月比6.9%増加 前月は7,929件	
	うち中高年(一般)	件 2,131	R3/8	前年同月1,936件、前年同月比10.1%増加 前月は2,098件	
	月間有効求職者数	人 47,267	R3/8	前年同月44,872人、前年同月比5.3%増加 前月は46,749人	
	うち中高年(一般)	人 12,736	R3/8	前年同月11,849人、前年同月比7.5%増加 前月は12,625人	
	月末適用事業所数	事業所 46,746	R3/8	前年同月45,926事業所、前年同月比1.8%増加 前月は46,650事業所	
	離職票交付枚数	件 5,284	R3/8	前年同月4,975件、前年同月比6.2%増加 前月は5,531件	
	就職件数	件 1,800	R3/8	前年同月1,826件、前年同月比1.4%減少 前月は2,058件	
	就職率 (対新規求職者)	% 21.8	R3/8	前年同月23.6%、前年同月差1.8ポイント低下 前月は26.0%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 18.9	R3/8	前年同月18.4%、前年同月差0.5ポイント上昇 前月は19.5%	
	充足率 (対新規求人)	% 11.0	R3/8	前年同月11.8%、前年同月差0.8ポイント低下 前月は12.1%	
	R3年3月 新規高卒	求人倍率	倍 3.13	R3/3	前年同月3.42倍、前年同月差0.29ポイント低下
		就職内定率	% 96.7	R3/3	前年同月96.0%、前年同月差0.7ポイント上昇
障害者実雇用率	% 2.24	R2/6	全国2.15% 令和元年6月は2.23% (全国は2.11%)		
京都府推計人口	人 2,565,128	R3/8	令和3年9月1日現在		
百貨店売上高	(速報) 百万円 11,936	R3/8	6か月ぶりマイナス 前年同月比9.5%減少		
倒産件数 (東京商工リサーチ)	件 19	R3/8	前年同月24件、前年同月比20.8%減少 前月は18件		
(京都市) 消費者物価指数	総合指数 99.7	R3/8	前年同月比0.7%の下落 前月比0.2%の下落		

- (注) 7 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
8 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
9 消費者物価の指数は令和2年を100とした値(令和3年7月公表分より令和2年基準に改定)。
10 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
11 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模45.5人以上の民間企業の集計結果。
(令和3年3月1日から企業規模は45.5人以上から43.5人以上に変更、法定雇用率は2.2%から2.3%に引き上げ)